

令和元年度 沖縄県振興審議会

第4回総合部会 議事要旨

日時: 令和元年 10 月 23 日 (水) 14:00~:16:56

場所: 県庁 6 階第 2 特別会議室

議事 2 【高率補助制度】

- 高率補助制度はいつまでなのか、県で検討しているのか。
- メンテナンスも高率補助の対象となるのか。
- 沖縄県及び国発注の公共工事について、県内企業への発注率はどの程度か。沖縄振興予算を県内で循環させる必要があるのではないか。
- 県内企業ではなく、県外企業が受注する理由を把握しているか。
- 引き続き、高率補助は必要である。
- 高率補助制度について、費用対効果を評価する仕組みがあるのか。
- 50 年近く高率補助制度を活用し、他県より手厚く予算措置がされている。より沖縄の特殊事情が伝わる内容を記載してはどうか。
- 引き続き、高率補助制度を活用していくということであれば、本県における同制度の必要性を追記する必要があるのではないか。

議事 3 【沖縄振興交付金制度】

- 今後も予算がかかる方向での説明の印象を受けるが、役目を終えた事業の検証はしているのか。
- 今後の課題を分析する上では、県民の満足度だけではなく、全国との比較、分析が必要と考えるがされているか。
- ソフト交付金とハード交付金の配分について、地元で柔軟に決める仕組みが必要ではないか。
- ソフト交付金を活用する場合は、沖縄の特殊事情がないと使えないため、分野を精査する必要があるのではないか。
- 県と市町村の配分、使い方等について、検討する必要があるのではないか。

議事 4 【沖縄振興に関する各種制度等（税制）】

- 沖縄独自の課題を記載してはどうか。県の方針として、税制を継続・拡大したいという一方で、本当に必要かという意見もある。そういう意見にも配慮した内容を記載してはどうか。
- 沖縄の将来が豊かになるような予算の使い方を希望するが、同時に日本国民の一人として、予算をどのように使っていくか考えていく必要がある。

議事 4 【沖縄振興に関する各種制度等（政策金融）】

- 民業の果たす役割と併せて、信用保証協会の制度を活用した取組を記載できないか。
- 公庫の必要性をより具体的に追記してはどうか。

その他

- 報告書（素案）P697～698 について、収入を強化する内容に偏っている。支出面の適正化の項目も増やして追記してほしい。
- 各担当が文章を作成しているため、全体を見ていて文章が統一されていないように感じる。職員の誰か一人が通しで読んでみて、統一してはどうか。
- 犯罪被害者に関する条例が他県ではできているが、沖縄県では全く議論にあがっていないので、問題提起をしたい。